

報道関係者各位
プレスリリース

2006年5月24日
株式会社 CPI

CPI 共用サーバーで「スパムメールチェック機能」が無料で利用可能に

ウイルスチェック、POP/SMTP over SSL に続きメールセキュリティー機能がさらに強化

<http://www.cpi.ad.jp/>

レンタルサーバー事業者の株式会社 CPI（代表取締役社長 山瀬明宏 東京都千代田区、以下 CPI URL: <http://www.cpi.ad.jp/>）は2006年5月24日、共用レンタルサーバーサービス「シェアードプラン」（G1-G5 Plus）にメールセキュリティー機能「スパムメールチェック機能」を標準機能として追加した。

スパムメールチェック機能とは、スパムメールを自動検知し、検知されたメールに特定のヘッダ情報を追記する機能である。このヘッダ情報をもとに、メールソフトに振り分けの設定を行うことで、スパムメールを排除できる。なお、本機能は、国内大手企業も採用している実績がある日本エフ・セキュア社のスパムメールチェックソフトを利用している。

「シェアードプラン」（G1-G5 Plus）は、共用 SSL や各種 SSL サーバー証明書（一部オプション）、ウイルスチェックサービス、POP/SMTP over SSL、FTP over SSL など追加料金なしで利用可能なセキュリティー機能が豊富であり、ウェブ・メール・FTP 環境すべてにおいてセキュリティー対策が万全。本日より提供を開始したスパムメールチェック機能は、ウイルスチェックサービス、迷惑メール受信拒否設定を組み合わせることで、メールを受信する上でより安全、快適な環境が提供される。

CPI は今後も、快適なウェブ制作、メール、FTP の利用環境を実現するさまざまな機能を提供していく予定である。

■ サービス概要

1. 名称

「スパムメールチェック機能」

2. 提供開始日

2006年5月24日

3. 提供対象プラン

共用レンタルサーバーサービス「シェアードプラン」（G1-G5 Plus）

4. 機能導入のメリット

- ・受信メールへの独自ヘッダ追記により、振り分け設定が可能※
 - ・ウイルスチェックサービス、迷惑メール受信拒否設定との併用でセキュリティー強化
- ※機能を利用するためには、「スパムメールチェック機能」に対応したメールソフトが必要。

■ 株式会社 CPI <http://www.cpi.ad.jp/>

会社名 株式会社 CPI

会社設立日 1987年2月25日

所在地 東京都千代田区内神田1-5-12 オザックスビル 3F

1997年以來、ホスティング専門事業者としてサービス提供を行っている。共用レンタルサーバー、専用レンタルサーバーともに、豊富なサービスを提供し、グローバルな外資系企業や一部上場のIT先端企業、官公庁などの組織に幅広く利用されている。

なお、7月1日より「Servision 株式会社」に社名変更を行い、「CPI」は、レンタルサーバーサービス、またそれに付随するサービスのブランド名となる。

■ 共用レンタルサーバーサービス「シェアードプラン」(G1-G5 Plus)

全プランギガバイトのディスクスペースに豊富なメールアカウントを搭載。ブログ、ショッピングカート、グループウェアなど多彩な機能を標準装備として月額3,990円より提供中。

セキュリティ機能としては、ウイルスチェックサービス、共用SSLや個人・法人を問わず利用できる「CPI SSL サーバー証明書」などを取り揃えている。特にシェアードプランG5 ベリサイン・サーバID Plusは、国内では初めてベリサインのサーバー証明書を標準装備したプランである。

■ 報道関係お問合せ先

株式会社 CPI

TEL:03-5283-5302 FAX:03-5283-9563 e-mail: ad@cpi.ad.jp

広報担当: プロモーションマーケティンググループ 國分